

スノーボード技術検定規程

1. 目 的

この規程は、公益社団法人日本プロスキー教師協会（以下「協会」という）定款第1章第4条(1)項に基づき、スノーボードの普及等を図るためにスノーボード技術検定に必要な事項を定める。

2. 検 定 要 綱

検定は、ゴールドメダル、セミゴールドメダル、シルバーメダル、セミシルバーメダル、ブロンズメダル、セミブロンズメダルの6種類とする。

(1) 会長から委嘱された公認校が実施する。

(2) 検 定 員

会長から委嘱されたスノーボード技術検定員の資格を持つスノーボード・ステージⅡ、ⅢまたはⅣの有資格者。ただし、スノーボード・ステージⅢ有資格者はシルバーメダルまで、ステージⅡはブロンズメダルの検定が出来ることとする。

(3) 受 検 資 格

イ. 受検者は、指導の過程を経ていることを原則とする。

ロ. 受検者は、希望するメダルを受検することができる。

(4) 検 定 申 込

受検者は、開催学校所定の申込用紙に記入の上、開催学校長宛に申し込む。

(5) 検 定 料

一律2,000円（消費税込）とし、検定申込時に納入する。

(6) 合格者の手続

下記の認定料を納入しなければ有効とならない。

| | | |
|-----------|--------|--------|
| ゴールドメダル | 2,500円 | (消費税込) |
| セミゴールドメダル | 2,500円 | (〃) |
| シルバーメダル | 2,000円 | (〃) |
| セミシルバーメダル | 2,000円 | (〃) |
| ブロンズメダル | 1,500円 | (〃) |
| セミブロンズメダル | 1,500円 | (〃) |

(7) 結果の報告

検定を実施した学校は、その結果を所定の報告書に記入の上、担当部に報告する。

3. 検 定 基 準

(1) 検定種類と実施要綱と採点基準

| 種 目 等 | 種 類 | ゴ ー ル ド* | セ ミ ゴ ー ル ド* | シ ル バ ー | セ ミ シ ル バ ー | ブ ロ ン ズ* | セ ミ ブ ロ ン ズ* |
|-----------------|------|----------------|--------------|------------|-------------|-----------|--------------|
| 初歩的な連続ターン | | | | | | | ○ |
| スイッチ&フェイクターン | | ○ | ○ | | | | |
| ロングターン | | | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 総合滑降 | | ○ | ○ | ○ | | | |
| ショートターン | | ○ | ○ | ○ | | | |
| ミドルターン | | ○ | | | ○ | | |
| 合格点 (100点満点として) | | 70点以上 | 60点以上 | 70点以上 | 60点以上 | 70点以上 | 60点以上 |
| 検定員 | 資 格 | ステージⅣ | | ステージⅢ・Ⅳ | | ステージⅡ・Ⅲ・Ⅳ | |
| | 人 数 | 1名以上 | | | | | |
| 滑降回数 | | 各1回 | | | | 2回 | |
| 斜面の条件 | 幅 | 30m以上 | | | | | |
| | 長さ | 150～200m | | | 100m | | |
| | 斜度 | 20～30度の急斜面 | | 10～20度の中斜面 | | 4～10度の緩斜面 | |
| | 雪の状況 | 新雪、悪雪 含む不整地 | ナチュラルバーン | | | 整地 | |

(2) 採点方法

- イ. ゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ロ. セミゴールドメダルの検定は、4種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ハ. シルバーメダルの検定は、3種目をそれぞれ100点満点とし、70点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ニ. セミシルバメダルの検定は、2種目をそれぞれ100点満点とし、60点以上を合格点とし、滑降は1回とする。
- ホ. ブロンズメダルの検定は、2回滑ることができ、2回のうち1回が70点以上であれば合格とする。

へ、セミブロンズメダルの検定は、2回滑ることができ、2回のうち1回が60点以上であれば合格とする。

(3) 実 施

イ. 検定は、スノーボードの実技のみとする。

ロ. 検定は、原則として申込種類に対してのみ行う。

ハ. 検定は、各種別を実施する。ただし、必要に応じて適宜合併して実施することができる。

ニ. 各級検定実施に際しては、1名以上の正会員の前走者を用意し各種目毎に前走を行うものとする。

4. 実施要綱

(1) ゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ 150~200m、斜度 20~30 度の急斜面

雪の状況 新雪、悪雪の斜面を含む不整地

ロ. 検 定 種 目

スイッチ&フェイキーターン、総合滑降、ショートターン、ミドルターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(2) セミゴールドメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ 150~200m、斜度 20~30 度の急斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

スイッチ&フェイキーターン、ロングターン、総合滑降、ショートターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(3) シルバーメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ 150~200m、斜度 10~20 度の中斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

ロングターン、総合滑降、ショートターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(4) セミシルバーメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ 100m、斜度 10~20 度の中斜面

雪の状況 ナチュラルバーン

ロ. 検 定 種 目

ロングターン、ミドルターンを種目毎に1回ずつ滑ることを原則とする。

(5) ブロンズメダル・セミブロンズメダル検定

イ. 斜面の条件

幅 30m以上、長さ 100 m、斜度4 ~10 度の緩斜面

雪の状況 整地

ロ. 検 定 種 目

ブロンズメダルは、ロングターンを2回滑ることを原則とする。

セミブロンズメダルは、初歩的な連続ターンを2回滑ることを原則とする。

5. 採点基準

(1) ゴールド・セミゴールドメダル検定

○ショートターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. ショートリズムで積極的なボード操作ができています。
- ホ. まるい弧で十分に回し込まれている。

○ロングターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. 積極的なボード操作ができています。
- ホ. まるい弧で十分に回し込まれている。

○総合滑降

- イ. マテリアルの特性を活かした滑りができています。
- ロ. ターンリズムを変化させた滑りができています。
- ハ. 斜面を利用し、スピードに乗った積極的な滑りができています。
- ニ. 安定したボディーバランスで滑っている。
- ホ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。

○スイッチ&フェイキーターン

- イ. 斜面上部を通常ターン、下部をフェイキーターンで滑走する。
- ロ. 安定したスイッチ操作を行っている。
- ハ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ニ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ホ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。

○ミドルターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. 積極的なボード操作ができています。
- ホ. まるい弧で十分に回し込んだボード操作で滑っている。

(2) シルバー・セミシルバメダル検定

○ショートターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. ショートリズムで積極的なボード操作ができています。

○ロングターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. 積極的なボード操作ができています。

○総合滑降

- イ. マテリアルの特性を活かした滑りができています。
- ロ. ターンリズムを変化させた滑りができています。
- ハ. 斜面を利用し、スピードに乗った積極的な滑りができています。
- ニ. 安定したボディーバランスで滑っている。
- ホ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。

○ミドルターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. 積極的なボード操作ができています。
- ホ. まるい弧で十分に回し込んだボード操作で滑っている。

(3) ブロンズ・セミブロンズメダル検定

○初歩の連続ターン

- イ. エッジの切り換えが行われている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。

○ロングターン

- イ. 左右ターン弧のバランス及び弧の大きさが滑降状況に合っている。
- ロ. 斜面の変化に応じたボード操作及びスピードのコントロールができています。
- ハ. 安定したポジションでボード操作を行っている。
- ニ. 積極的なボード操作ができています。

附則 この規程は、公益社団法人日本職業スキー教師協会の設立登記のあった日から施行する。

附則 この規程は、平成 25 年 10 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 28 年 3 月 24 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 29 年 10 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し平成 30 年 12 月 1 日から施行する。

附則 この規程は、一部改訂し令和 4 年 6 月 15 日から施行する。